

公社) 神奈川県理学療法士会

# ブロック活動の ご紹介

地域連携を通じて患者・利用者をより深く・広くとらえるために。  
将来、自分たちの専門性で所属先を越えて地域貢献するために。

地域連携を通じて課題解決を図る

## ブロック活動8選

1 顔の見える関係づくり  
お互いの顔と現場がみえる関係を地域連携に



2 患者情報のスムーズな流れ  
急性期⇄回復期⇄生活期 (⇄急性期)



3 会議・研修会の開催  
登録理学療法士更新、推進リーダー取得にも



4 市町・他団体との連携強化  
所属先の「外」の地域課題の解決に取り組み



5 安心して暮らせる生活支援  
健康づくり、介護予防、学校保健・福祉など



6 災害時の二次障害予防  
平時の地域連携を有事の被害縮小につなげる



7 各種情報の交換・共有  
ブロック活動が協会・士会との情報のハブに



8 人脈の構築  
熟慮・能力のある人材との出会い・交流の機会



## ブロック活動のご紹介

1. **地域課題**の解決のためにできることがあります
2. ブロック活動を**理学療法思考過程**と照らし合わせると...
3. 在勤・在住の市区町村がどのブロックに**分類**されるのか

---

# 01 地域課題の解決のためにできること



二次医療圏域の「横須賀・三浦」から「鎌倉」を分離させて12ブロックとした。

横須賀・三浦



# 地域連携を通じて課題解決を図る

## ブ ロ ッ ク 活 動 8 選

1

### 顔のみえる関係づくり

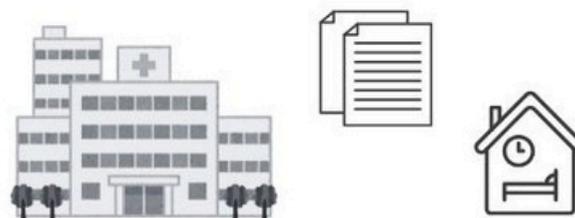
お互いの顔と現場がみえる関係を地域連携に



2

### 患者情報のスムーズな流れ

急性期⇔回復期⇔生活期 (⇔急性期)



3

### 会議・研修会の開催

登録理学療法士更新、推進リーダー取得にも

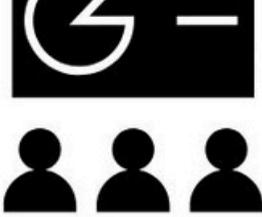


4

### 市町・他団体との連携強化

所属先の「外」の地域課題の解決に取り組む





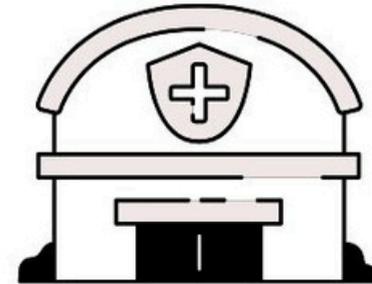
## 5 安心して暮らせる生活支援

健康づくり、介護予防、学校保健・福祉など



## 6 災害時の二次障害予防

平時の地域連携を有事の被害縮小につなげる



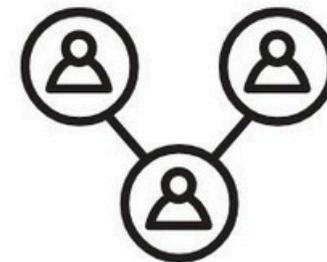
## 7 各種情報の交換・共有

ブロック活動が協会・士会との情報のハブに



## 8 人脈の構築

熱意・能力のある人材との出会い・交流の機会



---

# 02 理学療法思考過程と照らし合わせると

## 症例紹介

- 【性別、年齢】 女性、60歳代  
【身長、体重】 154cm、59kg (BMI 24.9)  
【職業】 なし  
【利き手】 右  
【主訴】 ぼやぼやする。腰が痛い  
【患者ニーズ】 起居・移乗・トイレ動作の介助量軽減  
【家族ニーズ】 起居、食事、排せつの自立



主訴は、こちらの関わり方によって変わります

「本当のニーズ」は簡単には見出せない

例) 脳血管障害、回復期リハ病棟

## 症例紹介

- 【性別、年齢】 女性、60歳代
- 【身長、体重】 154cm、59kg (BMI 24.9)
- 【職業】 なし
- 【利き手】 右
- 【主訴】 ぼやぼやする。腰が痛い
- 【患者ニーズ】 起居・移乗・トイレ動作の介助量軽減
- 【家族ニーズ】 起居、食事、排せつの自立

主訴は「相手」によって変わるもの

「本当のニーズ」は簡単には見出せない

## 医学的情報

【診断名】 右視床出血

【障害名】 左片麻痺、半側空間無視

【現病歴】 農作業中に左下肢にしびれを感じ発症。同日、A病院に救急搬送され、脳出血の診断で入院。第31病日に血種周囲の浮腫吸収不良につき脳室内血種除去術を施行。第56病日にリハビリテーション目的で当院へ転院。

【既往歴】 高血圧症、2型糖尿病

【CT所見】 右視床に5×3×4.5cm大の高吸収域を認める。

【与薬状況】 アジルバ錠20mg、アムロジピンOD錠5mg、トラゼンタ錠5mg

サマリーでは見えない  
より具体的なリハビリ経過を

大腿骨頸部骨折術後なら  
クリニカルパスとの比較

生活期では画像情報が  
限られる故の困難が

# 顔のみえる関係づくり 患者情報のスムーズな流れ

## 医学的情報

- 【診断名】 右視床出血
- 【障害名】 左片麻痺、半側空間無視
- 【現病歴】 農作業中に左下肢にしびれを感じ発症。同日、A病院に救急搬送され、脳出血の診断で入院。第31病日に血種周囲の浮腫吸収不良につき脳室内血種除去術を施行。第56病日にリハビリテーション目的で当院へ転院。
- 【既往歴】 高血圧症、2型糖尿病
- 【CT所見】 右視床に5×3×4.5cm大の高吸収域を認める。
- 【与薬状況】 アジルバ錠20mg、アムロジピンOD錠5mg、トラゼンタ錠5mg

サマリーでは見えない  
より具体的なリハ経過？

大腿骨頸部骨折術後なら  
クリニカルパスとの比較

生活期では画像情報が  
限られる故の困難が

ブロック活動

## 他部門からの情報

- 【NS】 左半側空間無視があるため、食事を右に寄せる。  
病棟では起居動作、トイレ・下衣操作に介助を要す。
- 【OT】 目標はベッド周囲動作の自立、麻痺側管理の獲得。
- 【ST】 見当識・ワーキングメモリの向上、身の回りの整理、  
半側空間無視への気づきが可能になること。
- 【MSW】 家族は身の回りのことが自分でできるようになれば自宅退院しても良い、と話している。

他職種に対する  
PTの専門性・特異性とは

例) 脳血管障害、回復期リハ病棟

## 他部門からの情報

【NS】

左半側空間無視があるため、食事を右に寄せる。  
病棟では起居動作、トイレ・下衣操作に介助を要す。

【OT】

目標はベッド周囲動作の自立・麻痺側管理の獲得。

【ST】

見当識・ワーキングメモリの向上、身の回りの整理、  
半側空間無視への気づきが可能になること。

【MSW】

家族は身の回りのことが自分でできるようになれば  
自宅退院しても良いと話している。

他職種に対する  
PTの専門性・特異性とは

## 初期評価

【全体像】 車いすを自走し理学療法室へ来室。体幹が左側に軽度傾斜した座位姿勢。コミュニケーションは可能。何となくぼんやりとし、穏やかな印象であるが、理学療法には積極的である。

...

【反射】 病的反射 (左)    ホフマン反射 (+)、トレムナー反射 (+)、バビンスキー反射 (+)  
クローヌス (左)    膝 (-)、足 (+)

\* 腱反射は別の図の通り。

【BRS】    上肢Ⅱ - 手指Ⅰ - 下肢Ⅲ

...

思考が「診断名」に引っ張られすぎていないか？

病前のADLや心身機能はそもそもどうだったのか

例) 脳血管障害、回復期リハ病棟

# 市町・他団体との連携強化 安心して暮らせる生活支援

## 初期評価

【全体像】車いすを自走し理学療法室へ入室。体幹が左側に軽度傾斜した座位姿勢。コミュニケーションは可能。何となくぼんやりとした穏やかな印象であるが、理学療法には積極的である。

【反射】病的反射 (左) ホフマン反射 (+) トレムナー反射 (+)、バビンスキー反射 (+) クローヌス (左) 膝 (-) 足 (+)  
\*腱反射は別の図の通り。

【BRS】 上肢Ⅱ - 手指Ⅰ - 下肢Ⅲ

思考が「診断名」に引っ張られすぎていないか？

病前のADLや心身機能はそもそもどうだったのか

## 目標設定

### 【短期目標 (2週間)】

- 座位保持能力、座位動的バランス能力の向上
- 立位保持能力の向上

### 【中期目標 (6週間)】

- 起居動作見守り
- 移乗動作見守り

### 【長期目標 (3週間)】

- 車いす自走での家庭復帰
- 起居・移乗・トイレ動作の自立

運動機能の予後予測、  
根拠となる情報をもっと

生活期では何が求められ  
何が課題となるのか？

例) 脳血管障害、回復期リハ病棟

## 顔のみえる関係づくり 患者情報のスムーズな流れ

### 目標設定

#### 【短期目標 (2週間)】

- 座位保持能力、座位動的バランス能力の向上
- 立位保持能力の向上

#### 【中期目標 (6週間)】

- 起居動作見守り
- 移乗動作見守り

#### 【長期目標 (3週間)】

- 車いす自走での家庭復帰
- 起居・移乗・トイレ動作の自立

運動機能の予後予測  
根拠となる情報をもつと

生活期で何が求められ、  
何が課題となるのか？

# 例) 市町・他団体との連携（予防）、安心して暮らせる生活支援、学会運営



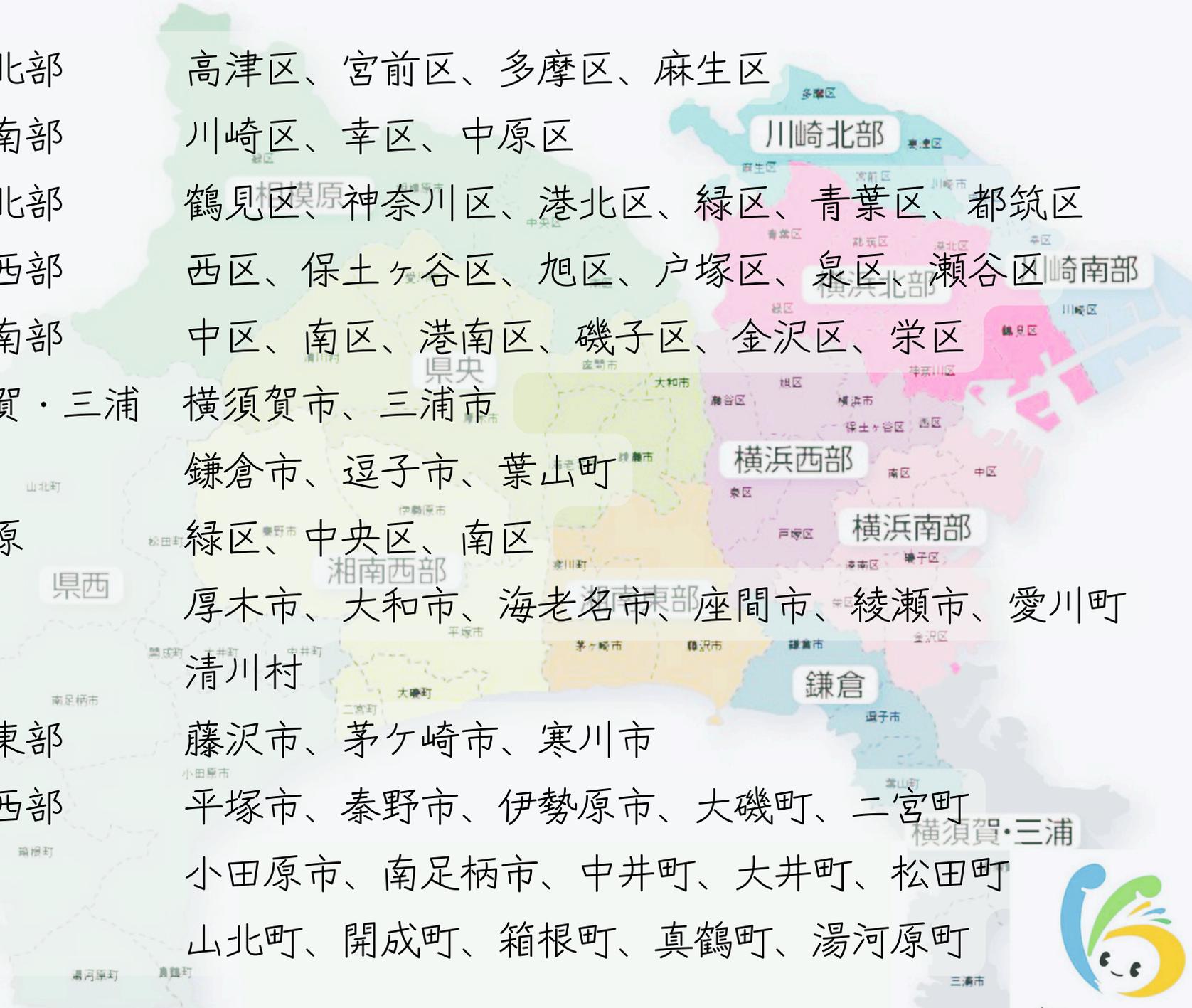
ブロック活動

---

03

どのブロックに分類されるのか  
+どんな活動をしているのか

川崎北部	高津区、宮前区、多摩区、麻生区
川崎南部	川崎区、幸区、中原区
横浜北部	鶴見区、神奈川区、港北区、緑区、青葉区、都筑区
横浜西部	西区、保土ヶ谷区、旭区、戸塚区、泉区、瀬谷区
横浜南部	中区、南区、港南区、磯子区、金沢区、栄区
横須賀・三浦	横須賀市、三浦市
鎌倉	鎌倉市、逗子市、葉山町
相模原	緑区、中央区、南区
県央	厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町 清川村
湘南東部	藤沢市、茅ヶ崎市、寒川市
湘南西部	平塚市、秦野市、伊勢原市、大磯町、二宮町
県西	小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町 山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町



理学療法士に求められる役割が多様化しています

地域連携を通じて患者・利用者をより深く・広くとらえるために。  
将来、自分たちの専門性で所属先を越えて地域貢献するために。

ブロック活動の場を活用していただければ幸いです。



公社) 神奈川県理学療法士会のHPにも掲載されています

---

ブロック長名などの詳細はこちらから



---

ブロック活動